

令和 6 年度

学校関係者評価報告書

令和 7 年 7 月

学校法人朝日学園
成田国際航空専門学校

○令和6年度 学校関係者評価報告書について

成田国際航空専門学校は、「工業分野」の専門課程の認可を受けた専修学校として、わが国の航空産業諸分野の中核を担う優れた人材を育成し社会の発展に寄与することを目的として運営されています。また、平成26年度に文部科学省から「職業実践専門課程」と認定された航空整備学科、およびグランドサポート学科では、航空分野の諸企業との密接な連携のもとに、「学校運営の適正化」および「教育内容の充実」が図られています。

本校では、平成25年4月に定めた「自己点検・評価規程」に従って、学校自己点検・評価委員会を設置し、「専修学校における学校評価ガイドライン」に沿って本校の運営および教育活動について自己点検・評価を実施し、真摯に学校評価に取り組み、現状の把握、課題及び今後の改善策を協議検討してまいりました。

以下、先般開催した学校関係者評価委員会の点検・評価について報告します。

1. 学校関係者評価委員会 実施日時・場所

令和7年6月26日（木） 14：00 ~ 16：00

成田国際航空専門学校 1号館 多目的ホール

2. 学校関係者評価実施方法

（1）実施組織：学校関係者評価委員会

○評価委員

大政 一幸	公益社団法人 日本航空技術協会 常務理事
赤松 菜穂子	株式会社 JAL エンジニアリング 総務部 組織・人財グループ統括マネジャー
霜村 茜	株式会社 IHI 航空・宇宙・防衛事業領域 瑞穂工場 武蔵総務部 主査
佐々木 孝明	多摩川スカイプレシジョン 株式会社 常務取締役
松本 幸広	株式会社インテックス 総務部付 担当部長
今井 達夫	取手市小堀地区 区長
円城寺 美紀子	成田国際航空専門学校 保護者代表
岡野 文子	成田国際航空専門学校 保護者代表
高橋 幸之助	成田国際航空専門学校 卒業生代表
新妻 侑弥	成田国際航空専門学校 卒業生代表
(欠席) 塚野 愛	株式会社 JAL グランドサービス 総務部 採用海外人財グループ長

○学校関係

森北 美行	成田国際航空専門学校 校長
河野 泰明	成田国際航空専門学校 航空整備学科長
吹谷 純一	成田国際航空専門学校 グランドサポート学科長
藤井 伸一	成田国際航空専門学校 教務課長

（2）評価基準：文部科学省「専修学校における学校評価ガイドライン」に準拠

（3）評価方法：令和6年度 学校自己点検・評価報告書に対する学校関係者評価

3. 自己評価は、以下の10項目を実施しました。

- (1) 教育理念・目標
- (2) 学校運営
- (3) 教育活動
- (4) 学修成果
- (5) 学生支援
- (6) 教育環境
- (7) 学生の受入れ募集
- (8) 財務
- (9) 法令等の遵守
- (10) 社会貢献・地域貢献

4. 評価項目に対する評価

- (1) 次の4段階(*)をもとに「学校自己点検・評価報告書」の各評価項目の平均点を小数点以下第1位までを評価。
(*) 4段階：適切-4、ほぼ適切-3、やや不適切-2、不適切-1
- (2) 委員会で出された意見や質疑、提案事項を記載。

5. その他

令和6年度 学校自己点検・評価報告書を併せご覧ください。

評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価 4. 0

- ・ 学校自己点検・評価報告書記載の通り承認された。

(2) 学校運営

評価 4. 0

- ・ 学校自己点検・評価報告書記載の通り承認された。

(3) 教育活動

評価 3. 8

- ・ 評価項目7項、「授業評価の実施・評価体制はあるか」に関して
自己評価の部分を今後ホームページに掲載していくとのことで、アンケートの意見を
参照し今後の教育に生かしている実績が色々とありますが、アンケートを実施したと
いう紹介の他に、こういう点について改善を図った等、状況報告も掲示していただく
と、本校がしっかりと取り組んでいるところが、オープンにできると考えます。具体的
な取組みで何件改善を図ったとか、実績みたいなものを入れていただいた方が、取
り組みとして真剣にやられていることが伝わると思います。
～アンケートの実施に関し、件数というよりも実際に改善した点、その内容等を実績
の評価の中に書かれたらいかというご指摘ですが、改善いたします。アンケートの
取りまとめはボリュームもあり大変ですが、来年に活かせるように改善いたします。
- ・ 評価項目6項、「関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシ
ップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか」に関して
今後の改善方策のところに『航空整備学科に於いてはR5年度までANAとの連携がな
い状態であったが、R6年度は2日間にわたり羽田ブルーベース/成田ラインメンテナ
ンスにて研修を実施した』と記載されています。航空整備学科においては、令和5年
度まで連携がなかったが令和6年度に入って実施できたということですので、今後の
改善方策というよりも令和6年度の状況欄に記載して、状況の中でしっかりと報告して

は良いのではと考えます。

～ANA さんとの連携に関しご指摘の通り、状況と課題の欄に移行させていただきます。

今後の方策として『引き続き継続していく』という文面に変えて追記いたします。

- ・ その他の項目は、学校自己点検・評価報告書記載の通り承認された。

(4) 学修成果

評価 3. 8

- ・ 評価項目 3 項、「退学率の低減が図られているか」に関して

評価を 4 から 3 に下げていますが、取り組みの説明の中で学生 1 人 1 人に対してきめ細かい対応をされ、色々な面談も含め保護者も含めた三者面談も非常にしっかりとやられています。それによって退学者が、他校・他の専門学校に比べても低い率と認識しています。今回ここに記載している状況の内容では、ハラスメントであるとかクラス内の問題等学校の中での教育が問題という訳ではなく、個人の家庭内事情で辞退をされたもので、評価を 3 に下げる必要性まであるのかなと考えます。評価 4 でもそれに対し充分行動・活動されていると思います。

～退学率の低下については、皆さまに是非議論し評価していただきたい。

我々の自己評価としては、実績としてグランドサポート学科で 1 名が自主退学をしたことで、評価を 1 つ下げて 3 にしました。大政様の方から『4 のままでいいのではないか』との意見出されました。皆様いかがでしょうか？

特に意見がありませんので、評価 4 のまとします。

- ・ その他の項目は、学校自己点検・評価報告書記載の通り承認された。

(5) 学生支援

評価 3. 8

- ・ 学校自己点検・評価報告書記載の通り承認された。

(6) 教育環境

評価 4. 0

- ・ 学校自己点検・評価報告書記載の通り承認された。

(7) 学生の受け入れ募集

評価 4. 0

- ・ 学校自己点検・評価報告書記載の通り承認された。

(8) 財務

評価 4. 0

- ・ 学校自己点検・評価報告書記載の通り承認された。

(9) 法令等の遵守

評価 3. 5

- ・ 学校自己点検・評価報告書記載の通り承認された。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価 3. 3

- ・ 学校自己点検・評価報告書記載の通り承認された。

以上